

平成31年

新年のごあいさつ

川越町長 城田 政幸



あけまして、おめでとうござい... 皆様におかれましては、平成31年の新春を健やかに迎えることと心からお慶び申し上げます。また、日頃より町政全般にわたり、多大なるご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、昨年を振り返りますと、日本代表選手が過去最多のメダルを獲得しました平昌オリンピック・パラリンピックやサッカーワールドカップが開催され、夢や希望を与えるその活躍に世界中が盛り上がりました。また、三重県を中心に開催されましたインターハイでも、高校生の皆様の活躍に注目が集まりました。そして、美し国三重市町対抗駅伝では、町の部4連覇を達成するなど若い世代の活躍は、大変喜ばしく、町の活性化にも繋がるものであります。来年には、東京2020オリンピック・パラリンピックが、翌年には三重とわか国体・三重とわか大会が開催されます。選手の方の今後ますますの活躍を期待するところであります。一方で近年、国内外で様々な自然災害が発生しており、昨年も多くの自然災害が発生し、各地で甚大な被害をもたらしました。町内でも大規模な停電が発生

した台風21号や2009名の方が避難された台風24号など、大きな被害はなかったものの、交通機関の混乱をはじめ日常生活にも影響を及ぼし、改めて、自然の脅威を思い知らされるとともに、防災・減災の重要性を強く認識する年にもなりました。また、昨年の夏は記録的猛暑となりましたが、子ども達の熱中症予防と学習環境の充実を目的に、両小学校の普通教室にエアコンを設置しました。当町は、全国的に少子高齢化が進む中でも、若い世代を中心に人口の増加が続いておりますが、高齢化社会への対応や子育て環境の充実、町の将来を担う子どもたちの健全育成など、地域に根ざした取り組みを進めていかなければなりません。教育分野では、「法教育事業」「夢の創造推進事業」「読書旅行事業」により、子どもたちの豊かな心を育むとともに、「いのちの大切さ」を考える教育等の特別授業を行い、多様な学習活動を実施しております。また、高齢化社会の今、生きがいづくりとなる生涯スポーツや生涯学習についても、町内の活動団体と協力し、幅広い年代の方に参加いただける講座や教室の開設に取り組んでおります。防災分野では、昨年、防災マップを全戸配布するとともに、

今年3月には、津波の指定緊急避難場所を兼ね備えた町内2か所目の水防倉庫が豊田地区内に完成しますので、町民の皆様の訓練をはじめ、防災活動の拠点としても活用してまいります。また、町内企業の協力を得て、避難所や災害復旧時の資機材の提供に関する協定を締結するなど、三重県や近隣市町だけではなく、企業の皆様とも連携を進めながら、安心できるまちづくりに取り組んでおります。行政分野におきましては、昨年4月から未就学児の医療費窓口無料化、町税等のコンビニ納付、マイナンバーカードを使用した証明書等のコンビニ交付サービス、6月からは川越町メール配信サービスを開始しました。今後も、行政サービスの向上に努めてまいります。今年には平成最後の年であり、私にとりましては町長に就任し4年目の節目の年となります。一つひとつ課題を解決しながら、「笑顔で暮らせるまち」の実現に向け、町民の皆様と協働で、便利で住みやすいまちづくりに取り組みまいりますので、なお一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。皆様にとって幸多き一年となることを祈念いたしまして、年頭のあいさつとさせていただきます。



川越町議会議長 寺本 清春

あけましておめでとうござい... 新春を迎え、議会を代表いたしまして、町民の皆様にご挨拶申し上げます。また、町民の皆様には、平素から議会活動に深いご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。昨年は美し国三重市町対抗駅伝で町の部4連覇をはじめ、町内の様々な方や団体等の活躍がありました。町民の皆様がこれまで以上に活躍が出来る「笑顔あふれる元気なまち」であり続けられるよう、住みやすく、子育てしやすい環境づくりに努めてまいります。大阪府や北海道での地震、台風や豪雨による被害等、災害は年を追うごとに多数発生しております。町内においても台風21号では大規模な停電が発生し、交通機関に混乱が生じ、台風24号では、209名の方が避難されました。今後起こりうる自然災害においても、自身の生命、財産を守るため、一人ひとりが災害に対する意識をより高めていかなければなりません。日頃から避難時の持ち物や避難ルートの確認、家族が集合する場所や連絡方法などを、確認していただきたいと思っております。また、昨年4月に開通した四日市・いなばポートラインは、周辺道路の渋滞緩和や、災害時の緊急物資輸送路としても利用されることが期待されており、道路からの眺望も素晴らしいものとなっておりますが、走行される際はぜひ、安全運転でご利用いただきたいと思います。今年には明治22年に当町の前身である川越村が発足してから130年目、町内でも大きな被害を出した伊勢湾台風から60年目、また昭和54年にクロガネモチが町の木として選定されてから40年目という多くの節目を迎える年でもあります。これまで町の発展にご尽力いただいた方に敬意を表すとともに、今後ますます町が発展できるよう、議員一同、町民の代表として精いっぱい努めてまいります。また、今年には統一地方選挙の年でもあり、これまでの任期中、町民の皆様のご理解のもと、議員一同、大過なく職責を

全うさせていただきましたことに、感謝を申し上げますとともに引き続き、議会の使命である「政策の最終決定」と「行政運営の批判と監視」について、今後とも真摯に取り組みでまいります。全国的に投票率の低下が問題視される中、当町においては、選挙権の年齢が引き下げられて初の町議会議員選挙であり、注目されているところであります。若い世代の方にも、身近な町政への関心を高めていただくため、また、町政へ意見を反映させるためにも、ぜひ投票所に足を運んでいただきますようお願いいたします。結びに、町民の皆様には、さらなるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。この一年が、皆様方にとって幸多い年でありませう心よりお祈りいたしまして新年のごあいさつといたします。

